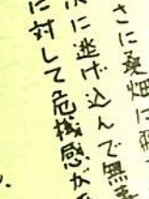

No.19

一寺言問

安心とうるおいの下町「川の手」をめざして

防災まちづくり瓦版

発行／一寺言問を防災のまちにする会

1990.1.1.

海の向こうサンフランシスコで大地震 どうする!? あんな地震が起きたら……

一寺言問の各町会防災(防火)部長に直撃インタビュー

10月17日にサンフランシスコ湾岸一帯をマグニチュード7.1の地震が襲い、高速道路が崩壊、液状化現象による住宅の損壊など数々の惨事をまき起こしました。「もし一寺言問であんな地震が発生したら……」　各町会の防災(防火)部長に、話を伺いました。（取材、高原紀子、若木菊技）

正式名称 ロマプリタ地震、推定震度5〜6、被害は10月24日現在死者63 行方不明19

若い人の力が必要になる

東向島一丁目中町会

防火部長

斎藤保五郎さん

サンフランシスコ地震では、地盤の弱い場所の家が倒れて火事になったね。私は子供の頃、関東大震災を経験しているから、マグニチュード7.9の恐しさは忘れられない。

地震が起きても、どうやら家が壊れないで、火災が起らなければ、パニックにはならないだろうね。火事になってしまえば、この町内は木造の古い建物が多いし、道路が4m未満の路地が多いから、消防車も入れない。町内の人が協力して火を喰い止めなければいけないね。

下町って言うところは、声をかければ皆が協力してくれるから助かりますよ。毎年、町会でも防災訓練をしています。いざという時は若い人の力が必要になってくるから、若い人の参加を期待しています。（高）

初期消火ができたら、理想的

向島五丁目西町会

防災部長

吉田俊雄さん

メキシコ・ソ連、サンフランシスコ、次々と大地震が起きていますね。文明が発達しても、自然の力は強い。日本も地震の六十年周期を過ぎていますから、心の準備をしておくと、あわてないですみますね。

うちの町内は、各ブロックごとに集合して、少年野球場に避難するという方法をとっています。マンションが目立ちはじめましたが、まだまだ料亭が多い。客商売ですからね、火元にはじゅうぶん注意していると思いますよ。

地震が起きてしまった時は、地震の大きさ、揺れをよく見きわめて、あわてない。ストーブをひっくり返したり、お湯をかぶったりの二次災害が恐しい。

町会や消防も、我が家の安全を確認した上での出動ですからね。各ブロックごとに皆で協力して初期消火ができたら、理想的ですね。（高）

サンフランシスコの地震は軟弱地盤が狙い打ちされた地震。一寺言問の地盤を考えれば、対岸の火事ではない。

液状化現象が発生し、約40棟が損壊したフィッシャーマンズワーフ東隣のマリーナ地区。

とにかく、あわてないことだよ

東向島宮元町会

防災部長

横山重治さん

毎年9月に防災訓練をします。三角バケツのバケツリレー、消火器訓練、消防士による天ぷら火災の実演など百花園で行ないます。うちの町会は消火隊が活発で、消火隊と連動して月一回、無線機の訓練も必ず行なっています。

私は山梨生まれで、関東大震災を山梨で経験しています。道路に裂け目ができて、揺れるたびにその裂け目が開いたり閉じたりする。閉じる時にバシャッと音がして、地下水が吹き出すんだよね。子供だったけれど、とっさに桑畑に飛び込んだ。そのあと竹やぶに逃げ込んで無事だった。だから災害に対して危機感があるんだよね。

訓練に若い人が参加しにくいのも、そういう経験がないから、無理もないことなんだけれど、「備えあれば憂いなし」というでしょう。自分の家は自分で守る。心構えだけは必要だね。それから地震が来てしまったら、あわてて外へ飛びださない。ガラスや看板が降ってくるからね。（高）

高速道路は、構造的に違う

堤通一丁目町会

訓練のようにいきたいもんだね

東向一丁目町会